

防災グッズ大賞 2021

～第3回防災グッズ展～

募集要項



一般社団法人 災害防止研究所

Disaster Prevention Research Institute

共催 株式会社ビジネスガイド社

第3 回防災グッズ展（防災グッズ大賞）展の御案内

皆さまに、新たなビジネスチャンスを創出する、これまでになかった絶好の機会を提供させていただきます。

今回、(株)ビジネスガイド社様と共催させていただくことにより、ギフト・ショー会場におけるリアルの商品展示とオンラインによるBtoBポータルサイト『Gift Net』が融合した、従来の防災グッズ流通を画期的に改革するハイブリッド型商談の場を提供することが可能となりました。

さらに、報道実績等が示すように非常に広報効果が大きい『防災グッズ大賞』のネーミングとロゴマークの使用による選り抜かれたブランディング効果（他商品との差別化）が期待できます。

極めて費用対効果の高い防災グッズ展の場を提供できるものと考えております。

出展枠は限られておりますが、多くの企業等の皆様方が奮ってご応募下さいますようお願いしております。

一般社団法人災害防止研究所 代表理事 吉田明生

■ 出展メリット

1. 日本最大のギフト・ショーへの出展

- ① 昨年度、来場者数10万人超
- ② 企業、自治体、海外からの有力バイヤー他との商談の場

2. “3 防プロダクトゾーン” の中心イベントとして防災ブースを設置

- ① 防災グッズ商品の集約効果
- ② ギフト・ショーのハブとしての位置づけ
- ③ イベントと展示ブースとの接続効果

3. ギフト・ショーの広報効果

- ① 国内外のバイヤーへ60万通の招待状を発送
- ② ビジネスガイド社発行月刊誌（4万部発行）への記事掲載
 - ・一般社団法人災害防止研究所、防災グッズ大賞の紹介等
 - ・防災グッズ大賞4ページ（賞品写真紹介含む）
- ③ 有力 Web バナー、電子書籍、SNS、アプリ等による紹介
 - ・検索サイト約300,000ビュー／月、ユーザー約10,000人
 - ・電子ブック&アプリ E-mail 登録数約400,000人
- ④ バイヤーへのメルマガ配信
- ⑤ 招待者チラシ配布

4. B to B ポータルサイト『Gift Net』の活用によるハイブリッド商談の実現

【Gift Net について】

- Gift Net は、ビジネスガイド社が主催する全ての見本市出展企業を閲覧することができる B to B ポータルサイトです。
- Gift Net は、大阪や京都、プレミアム・インセンティブショーなど、東京ギフト・ショー以外の見本市来場者も利用可能です。
そのため、東京ギフト・ショーにご出展いただきながら、他見本市の来場者に、商品 PR ができるのが、最大の特徴です。
- Gift Net は、場所を問わず24時間365日利用可能なため、ご来場が難しいバイヤーにも、商品 PR が可能です。
- Gift Net ページを持っている出展企業は、いつでも情報更新することができるため、会期後に情報更新して、ご来場者に向け情報発信いただくことも可能です。
- 例えば、防災グッズ大賞ページを作成して、会期中はエントリー企業の紹介、会期後は大賞商品として紹介するというようなページ作成も可能です。

○ 参考 『検索結果ページイメージ』

5. 防災グッズ展（防災グッズ大賞）の広報効果

① 防災グッズ展示の集約効果

② メディア広報の実績

・第1回防災グッズ展

読売新聞社朝刊大阪地域版掲載

毎日放送 大型情報番組「ちちんぷいぷい」で5分間 紹介

週刊文春 9月12日号掲載 「Catch Up」

東スポWEBニュース

・第2回防災グッズ展

NHKおはよう日本 関東甲信越（5分間の生中継）

③ 災害防止研究所から、地方自治体、防災関係団体、自治体等への招待状配布

6. ブランディング（ロゴマークの使用）

① 防災グッズ大賞ロゴ及び災害防止研究所認証ロゴの2年間無料使用

② ロゴマーク使用賞品の、次年度防災グッズ大賞展出展



③ 災害防止研究所は、さまざまな社会貢献活動等により、防災意識の普及を目的として活動していきます。

7. 災害防止研究所によるプロモーション

① 災害防止研究所HP等での情報発信と関連企業等との連携効果

② 映像制作広報

【参考】

【検索結果ページイメージ】

防災グッズ大賞／一般社団法人災害防止研究所 ☆

#防災 #防犯 #防疫



10月7日から東京ビッグサイトにて行われた一般社団法人 災害防止研究所主催の2020年「防災グッズ展」にて、2020年「防災グッズ大賞」の発表が行われました。今年は、全国の防災グッズのなかから生活用品、備蓄用品、サバイバル、防災専用品住宅、その他の6部門、計32点の役立つ有益な商品を選出、表彰とともに、衛生関連推奨商品として5点が表彰されました。

東京ショー

【詳細ページイメージ】



防災グッズ大賞／一般社団法人災害防止研究所

10月7日から東京ビッグサイトにて行われた一般社団法人 災害防止研究所主催の2020年「防災グッズ展」にて、2020年「防災グッズ大賞」の発表が行われました。今年は、全国の防災グッズのなかから生活用品、備蓄用品、サバイバル、防災専用品、住宅、その他の6部門、計32点の役立つ有益な商品を選出、表彰とともに、衛生関連推奨商品として5点が表彰されました。

2020年「防災グッズ大賞」決定しました！！

#ベビー

#食品

#防災備蓄

Pick up

防災グッズ大賞

生活用品部門 大賞

鮮度まもる君コンテナー

株式会社グリーンフィールド
半永久的に繰り返し使用できる鮮度保持容器で、
抗菌・防カビ成分配合で腐敗を防ぎ、
蒸気弁付きでフタをしたまま電子レンジで
加熱が可能です。長期保存の移動時、この容器を
使用することで品質維持をサポートし、
災害時のストックにも役立ちます。
<http://www.g-field.jp>



1 開催趣旨

■ 開催趣旨

今年の第3回防災グッズ大賞展は、昨年に引き続き、約半世紀の歴史を誇る日本最大のパーソナルギフトと生活雑貨の国際見本市、第92回東京インターナショナルギフト・ショーと連携して開催することになりました。

今年のギフト・ショーは、東京ビッグサイト西展示棟1階に、『防災・防犯・防疫の“3防”プロダクトゾーン』を設け、防災グッズ展がその中心に配置され、特別展示イベントも開催されます。

防災グッズ大賞は、優れた品質の防災グッズを表彰し、防災グッズ（防疫、防犯を含む）を広く普及することを通じて、災害への備えの必要性、特に自助意識を啓発・普及することを目的として創設したものです。

近年、異常気象は常態化し、数十年に一度と言われる大災害が、全国各地で、日常的に起こるようになりました。特に、歴史上、繰り返し、周期的に起きている大規模震災は、我が国における、まさに「目の前の、今、そこにある危機」になっています。

防災グッズは、日常生活のなかで、より便利に、より楽しく使えるものでなければ、決して災害時に役立つことはありませんし、誰かに贈りたいもの、贈られて嬉しい魅力的な商品でなくては広まりません。

「マイホームを最高の避難所にする」という視点から、幅広く、生活用品、備蓄用品、備蓄食品、サバイバル用品、情報・通信機器、衛生用品、防犯用品他、「今、そこにある危機」に役立つ有益な商品を選定いたしました

子供から高齢者まで多くの方々が身近に感じ、一般家庭から各種団体まで、さまざまな場で役に立つ、機能的で、魅力的な防災グッズを展示いたします。

「BOUSAI」が国際語になった今、これを機に、「BOUSAI GOODS」もまた国際化することを期待しております。

■ タイトル

「防災グッズ展」親子でガッテン!! 家族で生き残るため

2 開催日時及び場所

■ 開催日時

- 10月13日（水）～15日（金） 防災グッズ大賞展（ギフト・ショー）
- 10月15日（金） 予定 防災グッズ大賞表彰式

■ 場所

東京ビックサイト

- 展示会場：西展示場 1階
- 表彰会場：調整中

3 防災グッズ大賞

■ 表彰対象

主として、家庭向けの防災グッズ（防疫、防犯グッズを含む）

■ 表彰部門

- ① 防災専用品
- ② サバイバル用品
- ③ 生活用品
- ④ 食品
- ⑤ 住宅関連
- ⑥ 衛生関連
- ⑦ その他
防犯用品、ペット用品等

■ 表彰及び副賞

各部門	防災グッズ大賞×1点	: 表彰状及び特製楯
	審査員特別賞 ×1点	: 表彰状
	アイデア賞 ×1点 (基準)	: 表彰状
	優秀賞 ×5点 (基準)	: 表彰状
推奨品	×数点	: 表彰状

■ 表彰式次第 (案)

1. 開式の辞
2. 主催者挨拶
3. 審査委員長挨拶
4. 受賞商品発表及び表彰
5. 記念写真撮影
6. 閉式の辞



■ 審査員

- ① 濱口和久 拓殖大学 地方政治行政研究科 特任教授
防災教育研究センター長
- ② 増野華菜子 医師、昭和女子大学管理栄養学科非常勤講師
大学付属病院にて臨床に従事後、大学院にて国際保健政策学を学ぶ。
東日本大震災後、仮設住宅における公衆衛生分野の課題に関する調査に
参画。大学において防災・栄養学・SDGsに関する取り組みを行っている。
<https://www.onetable.jp/project-bsfp/>
- ③ 芳賀信享 株式会社ビジネスガイド社代表取締役社長
- ④ 吉田明生 一般社団法人災害防止研究所代表理事、元陸上自衛隊第11旅団長
- ⑤ 柏木白光 書道家、紫鳳書道会会長
- ⑥ 中野晴生 写真家、中野晴生写真事務所代表

4 展示及び応募関連

■ 展示スペース及び展示内容

- ブース（3 m×3 m）×5 個
 - ・3 ブース：2021 防災グッズ大賞受賞商品
 - ・2 ブース：前年度までの防災グッズ大賞受賞商品
- 出展スペース（壁際90 cm／棚幅×10 個）
- 出品スペース（通路側スペース／3 段 1 m×9 m）
 - ・大型展示物は、出品スペースにPOP表示、現物をイベントスペース等に展示

■ 展示レイアウト（イメージ）



■ 防災グッズ大賞エントリー応募期間

6月2日（水）～8月31日（火）

■ 表彰選考基準

- ① 日常生活及び災害時に有用であること
- ② 安全・安心を与えるもの
- ③ 着想、技術等に優れ、オリジナリティのあるもの

■ 表彰までの流れ

- ① 公表されている情報、お寄せいただいた情報に基づいて、書類選考
 - ・防災グッズに関する情報提供、サンプル商品提供等は、歓迎いたします。
 - ・細部は、「問い合わせ先（営業担当理事）」まで、御連絡ください。
- ② 一部商品は、現物により、審査
- ③ エントリーの意思確認
- ④ 審査員による審査
表彰区分を決定
- ⑤ 表彰

■ 問い合わせ先

〒105-0004 東京都港区新橋 5-26-5 ウッドオフィス(株)内

事務局長 名取 慎

E-mail : t.natori@saibouken.or.jp

営業担当理事 東谷 淳

携帯TEL : 070-4327-5181

E-mail : a.higashitani@saibouken.or.jp

■ エントリー申し込み要領等

- ① 応募用紙フォームにて、商品の情報提供メールを弊研究所に送付
- ② 弊研究所で審査後、受賞のお知らせメールを送付
- ③ 参加料の振り込みを確認、弊研究所からの通知により、エントリー完了
(送金手数料はご負担下さい。)

■ 出展等費用

● 出展

- ① 出展費用 15万円
- ② 法人会員登録をする場合は、出展費用12万円

● 出品

- ① 出品費用 4万円
- ② 賛助会員登録をする場合、2万円／1点

- ※ 出展社は、説明員の立会をお願いします。
- ※ 出品については、弊研究所で、展示間の商品説明等をさせていただきます。
- ※ 商品のPOP、表彰商品説明チラシ、広報資料等は、弊研究所で準備します。
- ※ 展示及び撤収に特別な準備等が必要な場合は、各社毎の責任で実施をお願いします。
- ※ 展示商品の提供、商品の送料は、ご負担ください。
- ※ 展示間及び輸送間の商品トラブル等については責任を負いません。
- ※ 出品について、細部は、調整に応じさせていただきます。

5 スケジュール

8月24日（火）	B G社出展説明会
6月 2日（水）～8月31日（火）	応募受付
9月14日（火）	審査
	防災グッズ大賞表彰決定
9月 下旬	B G社バイヤーズガイド編集 （記事原稿、商品写真等提出）
9月21日（火）	B G社月刊プレミア校了
10月12日（火）	出展社搬入、会場準備
10月13日（水）～15日（金）	防災グッズ展
10月15日（金）	防災グッズ大賞表彰式

以上